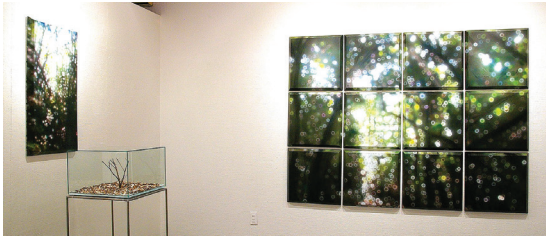
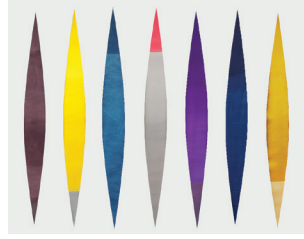


※一部の写真は展示作品と異なります。

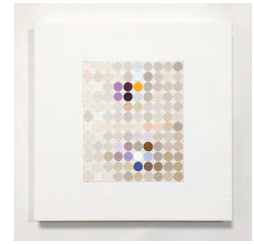
HOSPITAL ART IN GALLERY III



山本 修司
「並木」 アクリル・キャンパス 2010年



いまふくふみよ「帰帰する時間 一繋ぐー」
染色・立体 2021年



わにぶち みき
「REVIVE」 Soft Snack Time 10:03 10/11/2019
アクリル・キャンパス 2020年



志方 弥公「夢のなる木と白黒コットン」
水彩・アクリル・金泥 2018年



たかはし なな
「paper flower wreath」
和紙・ワイヤー 2021年



DONO.fav × jobin.
「ながめる/羊蹄山」
針金(鉄) 2021年



原明 あさの「nallow」
アクリル・パネル 2021年



北東 紗輝
「フィッシュメロディー」
ウクレレ・アクリル・ペン 2021年



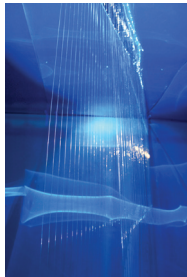
木村 基 「with you-animals」
水彩・紙 2021年



古屋 ともよ 「ギブスアート」
ギブス・ペン 2019年



平井 貴美
「365日」シルクスクリーン・紙 2021年



梶山 美祈 「光射す」
ミクストメディア 2020年



葛本 康彰
「空白の必要 swing and rest」
ミクストメディア 2019年



いしい まゆみ
「sorairo-sky colors-」
アクリルガッシュ・ボード 2020年



川西 純市 「Air modeling」
アロマストーン 他 2021年

オンライントークセッション ZOOM開催 定員100名 予約制

2021年11月6日(土) 14:00~15:40

『小児病棟に向けて色やアートにできること—そのちからと可能性』
それぞれの立場から、ヘルスケアにつながる視点を共有します。

川口 めぐみ 小児がん相談員・看護師 / 地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
北東 紗輝 小児がん経験者 / payton's 社長
川西 真寿実 ホスπιタルアート ディレクター / HITO-IRO PROJECT 代表

アーティストトーク/オンライン交流会 ZOOM開催 定員100名 予約制

11月15日(月:休廊日) 19:00~21:00

参加アーティストがオンラインに集まり、作品や展示について語ります。

(参加予定) いまふくふみよ わにぶちみき 梶山美祈 木村基
北東紗輝 DONO.fav x jobin. 古屋ともよ 他

共通申込みフォーマット

<https://forms.gle/UqN1sCPPamxv6dCWA>

しめきり各イベントの2日前までに、フォーマットかメールよりご予約下さい



ホスπιタルアート in ギャラリーとは

医療へのアートの可能性をテーマにした、3度目となる企画展。

架空の病室のインスタレーションで、アーティストと共に
様々なアートを提案、病院への展開にもつなげます。

また、医療とアートに関わる人々との交流をはかります。



2019年 ギャラリー展示風景 (enoco)

活動実績 2019 - 大阪母子医療センター 日本生命病院 他

HITO-IRO PROJECT (ひといろプロジェクト)

「ひと」が主役の「いろ」や「アート」で、病院にあたたかさや笑顔を届けたい。
2017年より、独自の色彩ワークショップやホスπιタルアートの制作、コロナ禍の
キット送付、企画展の開催等、医療・福祉×アート×ケアにまつわる活動を継続中。
E-MAIL : hitoiro11016@gmail.com TEL : 090-6674-4454 (事務局)



<https://www.hito-iro.com>